

- 問1 京都府や兵庫県において、製造業の出荷額が高い一方で、農業では野菜や畜産の産出額が上位を占めています。このような農業の形態が発達した理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2026年 兵庫県公立入試 類似)
1. 平野部が少なく山がちであるため、広大な土地を必要とする稲作よりも付加価値の高い作物に限定しているから
 2. 伝統的な工芸品の原材料となる特殊な作物を栽培するために、地域全体で契約栽培を行っているから
 3. 京阪神という大消費地が近くにあるため、鮮度が求められる産品を効率よく供給できるから
 4. 瀬戸内の温暖な気候を利用して、特定の果実を輸出用に大量生産することに特化したから
- 問2 近畿地方の大阪府付近から紀伊半島の南端を結ぶ線に沿って地形の断面を確認すると、北側から南下するにつれて標高が急激に高くなり、1000メートルを超える険しい山々が連続する様子が見られます。近畿地方南部の大部分を占める、この険しい山地の名称として正しいものはどれですか。 (2026年 三重県公立入試 類似)
1. 鈴鹿山脈
 2. 紀伊山地
 3. 中国山地
 4. 飛騨山脈
- 問3 近畿・中部地方の各県を比較した農林水産統計において、ある県は「海面漁業」の生産量が0である一方、「漁業生産量の総数」と「内水面漁業」の数値が完全に一致しています。日本最大の湖である琵琶湖を擁する滋賀県の産業の特色として、最も適切な説明はどれですか。 (2025年 岡山県公立入試 類似)
1. 日本海に面した若狭湾を利用して海面漁業が行われているが、統計上は琵琶湖の淡水魚と合算して表記されている。
 2. 大規模な干拓事業によって琵琶湖の面積が縮小したため、現在は漁業よりも稲作を中心とした農業が産業の主体となっている。
 3. 森林面積が県域の多くを占めているため、漁業や農業の生産額よりも林業産出額が統計上で最も大きな割合を占めている。
 4. 海に面していない内陸県であるため、海面漁業は行われず、漁業生産のすべてが琵琶湖や河川などの内水面で行われている。
- 問4 近畿地方のある府県は、面積が地方内で最小であるにもかかわらず、工業製品出荷額が約16兆円に達しています。このような統計的特色が見られる背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2015年 高山県公立入試 類似)
1. 豊かな森林資源を背景とした伝統的な木材産業が、現代の先端技術と結びついているため。
 2. 県庁所在地以外の都市に人口が分散しており、各都市で特産品の製造が独立して行われているため。
 3. 広大な平野を利用した大規模な機械化農業が盛んで、農産物の加工業が発展しているため。
 4. 古くから商業の拠点として発展し、現在は阪神工業地帯の中核として多くの工場が集積しているため。
- 問5 日本の伝統的工芸品について述べた文章として、京都府の事例について正しく説明しているものはどれですか。 (2020年 愛知県公立入試 類似)
1. 伝統的な技術を継承しつつ、現代の生活に合わせて大量生産を可能にした化学繊維の繊維が、京都府の指定品目の主流となっている。
 2. 先染めの糸を用いて緻密な模様を織り上げる西陣織や、清水寺周辺で発展した陶磁器である清水焼などが受け継がれている。
 3. 石川県の能登地方を中心に、堅牢な下地塗りが特徴の輪島塗が制作され、日常的に使われる漆器として普及した。
 4. 雪深い地域の気候を活かして麻を用いた小千谷縮が生産され、石川県では金沢市周辺を中心に九谷焼が発展した。
- 問6 日本の人口分布を分析すると、東京、名古屋、そして西日本の経済の中心地である都市の周辺に人口が極端に集中しており、これらは「三大都市圏」と呼ばれます。この三大都市圏の一角をなす、西日本の都市を次の中から選びなさい。 (2023年 福岡県公立入試 類似)
1. 札幌
 2. 広島
 3. 福岡
 4. 大阪
- 問7 日本列島の南から太平洋沿岸に沿って北上する海流について、和歌山県などの近畿地方南部に温暖な気候をもたらす要因となっており、別名「日本海流」とも呼ばれる暖流の名称を選びなさい。 (2016年 愛知県公立入試 類似)
1. 黒潮
 2. リマン海流
 3. 対馬海流
 4. 親潮
- 問8 滋賀県の地方版図柄入りナンバープレートには、波打つ湖水の様子が描かれています。このイラストのモチーフとなっており、滋賀県の面積の約6分の1を占める、日本で最大の面積を持つ湖の名称を答えなさい。 (2020年 山形県公立入試 類似)
1. 霞ヶ浦
 2. 琵琶湖
 3. 中海
 4. サロマ湖
- 問9 日本の観光産業に関する記述として、京都府の特徴を説明したものを選びなさい。 (2019年 佐賀県公立入試 類似)
1. アジア近隣諸国からの格安航空会社 (LCC) 利用客が、安価な日用品の大量購入を目的に訪れる。
 2. 自然景観の保護を優先するため、外国人の宿泊施設利用を厳しく制限している。
 3. 伝統文化への関心が高いアメリカ合衆国など、欧米からの宿泊客が他県より多い傾向にある。
 4. 自動車産業の拠点が集積しているため、欧米からのビジネス目的の宿泊客が過半数を占める。
- 問10 和歌山県では農業産出額に占める果実の割合が非常に高いですが、このように果樹栽培が盛んになった地理的な背景を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 兵庫県公立入試 類似)
1. 広大な平野を活用し、大型機械を用いた大規模な土地利用型農業が行われているため。
 2. 冬の積雪量が多く、その雪解け水を活用した灌漑設備が整っているため。
 3. 黒潮の影響を受けた温暖な気候であり、水はけが良い傾斜地が多く存在するため。
 4. 都市近郊に位置しているため、輸送園芸農業として野菜の施設栽培が発達したため。
- 問11 近畿地方の諸県を比較した統計資料において、奈良県の「海面漁業生産額」が0となっている地理的な理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2015年 長野県公立入試 類似)
1. 県域がすべて陸地に囲まれた内陸県であり、海に面していないため。
 2. 県内の漁業者がすべて琵琶湖での淡水漁業に従事しており、海での操業を行わないため。
 3. 紀伊山地の森林資源が豊富であり、産業の軸が林業に特化しているため。
 4. 重要文化財などの歴史的景観を保護するため、水産加工場の建設が禁止されているため。
- 問12 京都府宮津市に位置する天橋立の地形的特徴と、それによって生じている景観について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2026年 埼玉県公立入試 類似)
1. 沿岸流によって運ばれた砂が数千年にわたり堆積してできた砂州であり、内側の阿蘇海を外海から遮るように伸びている。
 2. 波の浸食作用によって形成された海食台が隆起してできた地形で、外海の宮津湾に面して断崖絶壁が続いている。
 3. 火山活動による溶岩の流出で形成された半島状の地形で、内側に位置する宮津湾を波から守る防波堤の役割を果たしている。
 4. 大規模な河川の河口に土砂が堆積してできた三角州であり、智恩寺などの寺社を中心に市街地が形成されている。